

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	会津本郷焼振興事業				事業通番	4205	
					開始年度	平成28年度	
総合計画体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	終了年度	令和2年度	
	施策	4-4	施策名	商工業の振興	担当課名	産業振興課	
予算科目	会計	一般会計		款	商工費	担当係名	商工観光係
	項	商工費		目	商工振興費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	伝統的工芸品産業の振興に関する法律 会津本郷焼振興事業補助金交付要綱					
事務事業の概要	会津本郷焼事業協同組合の事業に対し補助金を交付し、伝統的工芸品である会津本郷焼の振興を図る。					
対象（誰、何を）	①会津本郷焼事業協同組合 ②会津本郷焼窯元					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	新規地場産品の開発を促進し、会津本郷焼商品価値の認識が高まる。					
成果の考え方	消費者ニーズにあった商品開発を行い、販路開拓先を分類したカテゴリ一別販路拡大営業を実施することで、会津本郷焼の認知度の向上を図り、会津本郷焼産地の活性化を目指す。					
【成果指標】						単位
A 新商品開発数						品
B 会津本郷焼窯元数						窯元

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	2,963	2,471	2,594	5,599	3,489
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	2,963	2,471	2,594	5,599	3,489

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	40	40	40	40
	39	33	15	17	14
B	-	13	13	13	13
	13	13	13	13	12

(3) 活動実績及び成果

活動実績	・会津本郷焼事業協同組合に対し3,439,000円の補助金を交付した。
成果	・「せと市WEEK」には958人の来場者があった。 ・「七日町アンテナショップ」に8,413人の来場者があり、会津本郷焼の認知度を高めることができた。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】		
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合		
【今後の改善方針】		
会津本郷焼の振興を図るため、情報発信、販売ルートの確立や後継者育成の取り組みを支援する。		
成果の方向性	現状維持	(理由) 会津本郷焼は本町にとって重要な伝統産業及び観光資源ため、販路拡大等の支援や地域おこし協力隊の情報発信等の活動により活性化を図る。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	商工振興事業				事業通番	4222	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	終了年度	--	
	施策	4-4	施策名	商工業の振興	担当課名	産業振興課	
予算科目	会計	一般会計		款	商工費	担当係名	商工観光係
	項	商工費		目	商工振興費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町商工業活性化対策等振興事業補助金交付要綱					
事務事業の概要	商工会の規定により設立された会津美里町商工会に対して、運営補助（経営改善普及事業、地域総合振興事業）を交付し、町内商工業者の振興を図る。					
対象（誰、何を）	①【直接対象】 会津美里町商工会 ②【最終対象】 町内の商工業者					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	①会津美里町商工会を支援することで、町内商工業者に対する経営や金融、労働等の経営指導により中小企業の振興を目指す ②町内商工業者の経営安定を目指す					
成果の考え方	商工会組織率の推移（％） 平成23年度 63.0 平成24年度 62.0 平成25年度 66.5 平成26年度 65.1 平成27年度 64.7 平成28年度 63.7 平成29年度 60.7					
【成果指標】						単位
A	商工会組織率					%
B	-					-

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	15,401	14,551	13,925	12,861	10,038
国庫支出金					
県支出金			111	408	261
地方債					
その他					
一般財源	15,401	14,551	13,814	12,453	9,777

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	66.2	62.4	60.7	62.6
	63.7	60.7	60.7	60	60.3
B	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

(3) 活動実績及び成果

活動実績	・会津美里町商工会に対して9,497,000円の補助金を交付した。 (内訳 経営改善普及事業：6,206,000円、地域総合振興事業3,291,000円)
成果	経営改善普及事業として、経営指導員3名、経営支援員4名、記帳指導員2名が配置された。 地域総合振興事業として、総合振興事業、商業振興事業、観光対策事業、各種共済事業、中小企業景況調査事業等の実施に向けて、商工会を通して、商工業事業者へ経営支援を実施した。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
商工会の実施事業の検証により事業効果を高めるための取組を支援し、事業者の事業継続に必要な支援を連携して行う。	
成果の方向性	拡充 (理由) 商工会と連携し経済活性化を図るための取組と、小規模事業者に対し、経営発達支援や創業支援等を実施し、持続的発達・維持に繋げる。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	企業誘致促進事業				事業通番	4370		
					開始年度	平成17年度		
総合計画体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり		終了年度	--	
	施策	4-4	施策名	商工業の振興		担当課名	産業振興課	
予算科目	会計	一般会計		款	商工費		担当係名	商工観光係
	項	商工費		目	企業誘致促進費		重点プロジェクト	該当

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町工場設置奨励条例 会津美里町工場設置奨励条例施行規則						
事務事業の概要	町内外の企業を訪問するとともに企業誘致関連のイベント等に参加し、関連企業の情報収集並びに工業団地や優遇制度のPRを実施する。						
対象（誰、何を）	町内企業と立地意向のある企業。						
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	工業団地への企業の誘致と町外移転を防止する。						
成果の考え方	工業統計調査による製造品出荷額の平成30年度分(平成32年度)で約15,560,000,000円を目標とする。 (平成30年4月調査時) H27：14,187,890,000円 H26：14,378,410,000円						
【成果指標】							単位
A 製造品出荷額							万円
B -							-

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	47,912	4,368	3,879	39,287	14,237
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他	44,256			886	
一般財源	3,656	4,368	3,879	38,401	14,237

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	1,467,456	1,497,071	1,526,686	1,556,300
	1,437,841	1,418,789	1,527,628	1,547,516	1,631,231
B	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

(3) 活動実績及び成果

活動実績	企業誘致促進ホームページの情報更新を逐次行った。 企業立地オンラインセミナーを行い、高田工業団地のPRを行った。 高田工業団地96、97区画の販売促進のため、町道新設に伴う開発行為許認可を受けた。 高田工業団地96、97区画の立地に関する問い合わせの対応を行った。 高田工業団地、新鶴地域空き工場の居抜物件を紹介した。
成果	97-1区画の土地売買契約を締結した。 96-3区画の土地売買申込書を受領した。 高田工業団地の売却済更地（民間用地）について仲介し売買に繋がった。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
町内企業との情報交換及び企業への情報発信により企業誘致を図る。	
成果の方向性	拡充 (理由) 町内企業の事業継続を支援するとともに、新たな企業の誘致を進める。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	企業支援事業				事業通番	14814	
					開始年度	平成28年度	
総合計画体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり	終了年度	令和2年度	
	施策	4-4	施策名	商工業の振興	担当課名	産業振興課	
予算科目	会計	一般会計		款	商工費	担当係名	商工観光係
	項	商工費		目	企業誘致促進費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町中小企業者研修支援補助金交付要綱					
事務事業の概要	中小企業の人材育成に関する取組を促進するため、公的機関の主催する研修費用に対して助成する。ビジネスマッチングや学生に対して地元企業を紹介するための、企業情報を発信する媒体を作成する。					
対象（誰、何を）	町内の中小企業					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	①町内中小企業従業員に対する人材の育成 ②経営基盤の安定					
成果の考え方	①公的機関が主催する中小企業の研修に参加する ②工業統計調査による従業者数（H30.10月現在） H27分:931人 H26分:933人					
【成果指標】						単位
A 研修参加中小企業						社
B 従業者数						人

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	563	592	166	490	484
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	563	592	166	490	484

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	5	5	0	0
	2	3	2	0	0
B	-	938	936	921	934
	933	931	916	929	947

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 町内企業情報発信媒体を作成し、企業情報発信HPより情報発信を行った。 情報媒体を冊子にして会津管内の高校3校へ配付した。 ハローワークからの求職情報をLINE公式アカウントより発信した。
成果	<p>企業訪問を行うことで企業が抱える課題や要望の聞き取りにより企業の現状を把握することができた。情報媒体を通して、町内企業情報を広く周知することができた。</p>

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	<p>企業情報や求人情報を充実するため、企業に対して事業の意図を丁寧に説明し、企業の意見を取り入れながらSNS（LINE）を活用して雇用の対象者に情報を発信する。</p>	
成果の方向性	現状維持	<p>(理由) 企業情報の発信を充実し、雇用創出や経営基盤の安定に繋げる。</p>

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	中小企業支援事業				事業通番	14954		
					開始年度	平成17年度		
総合計画体系	政策	4	政策名	元気と賑わいのある産業づくり		終了年度	--	
	施策	4-4	施策名	商工業の振興		担当課名	産業振興課	
予算科目	会計	一般会計		款	商工費		担当係名	商工観光係
	項	商工費		目	商工振興費		重点プロジェクト	該当

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町中小企業振興資金融資制度要綱、会津美里町中小企業融資制度資金利子補給金交付要綱、会津美里町産業活性化事業補助金交付要綱、会津美里町創業等支援補助金交付要綱、会津美里町特定創業支援事業受講支援助成金交付要綱						
事務事業の概要	中小企業者の設備の近代化、経営の合理化等を促進することを目的に保証原資を信用保証協会に貸付け、預託金の5倍に相当する額を金融機関が中小企業者に融資すると共に、経営安定化のための各種融資制度の償還利子等について補助する。また、創業支援事業計画に基づき、各創業支援機関との連携体制を整え、創業関連情報の一元化並びに周知を図る。						
対象（誰、何を）	町内中小企業事業者又は創業者						
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	安定的な企業経営や創業の実現により、産業振興及び経済の活性化並びに雇用の創出を目指す。						
成果の考え方	町内で事業を営む中小企業等の経営基盤の確立及び町内の起業促進を図る。						
【成果指標】							単位
A 会津美里町中小企業振興資金利用率							%
B 創業件数							件

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)		54,022	55,007	58,978	55,290
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他		50,000	50,000	50,000	50,000
一般財源		4,022	5,007	8,978	5,290

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	50	50	50	50
	-	49.4	45.1	47.6	46.9
B	-	11	11	11	11
	-	4	2	6	7

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業振興資金融資制度の貸付件数は、3月末時点で33件と昨年度比で約半数となった。これは国の新型コロナウイルス感染症の影響を受け売上が減少している事業者に対し、3年間無利子無担保の融資制度を創設したためである。新型コロナウイルス感染症に対応し、町独自のコロナ貸付枠を創設し全額利子補給とした。中小企業振興資金融資制度要綱改正を行い貸付限度額の引き上げ、融資期間の延長を行った。 創業支援策として、創業支援機関（商工団体、金融機関）と連携し、7件の創業支援を行い、うち1件に会津美里町創業等支援事業補助金を交付した。
成果	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業振興資金融資制度では、4月に創設したコロナ融資枠を活用した企業が4件あった。 創業支援セミナーに4名、あいづしんくみ創業塾に8名が受講し、7件の創業に繋がった。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者に対して、商工会、金融機関等と連携し事業継続に必要な支援を行う。創業支援については、関係団体と連携し融資や助成制度、創業支援セミナー等の各種支援制度の情報提供などにより必要な支援を行う。	
成果の方向性	拡充 (理由) 商工会や金融機関等との連携して、中小企業等の経営基盤の安定や新規創業者の支援に取り組む。